

第2回「六次産業化」を考えるシンポジウム（連続講座）

第1回目は大好評でした。京都新聞、日本農業新聞、米穀新聞などが取材し掲載。第2回も魅力いっぱい企画です
六次産業化は、農業農村に何をもたらすのか。その目的と意義を先進事例から深めます

第1回は3月22日（土）に開催し、各界から40名を超える参加者を迎え、4名の講演、活発な討議が行われ成功裡に終わることができました。企画では、六次産業化の意義・内容、法の目的を見極め、地域の活性化および棚田保全活動の実践を紹介し、深めました。

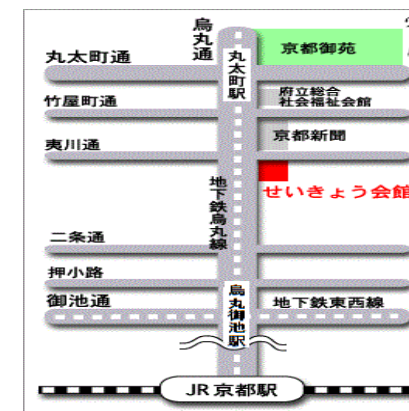
第2回企画は、畜産・農協・稲作における六次産業化の事例および分析を紹介し、議論を深めます。

この企画は、昨年12月9日、当協会の副理事長である高橋信正編著の『農』の付加価値を高める六次産業化の実践（筑波書房）の出版を記念し、近畿農政局、京都府の後援をいただき、連続講座企画で開催しております。

【開催日】 2014年7月12日（土）午後2時～5時、終了後、夕食懇親会

【会場】 京都生協 せいきょう会館4F会議室（京都市中京区夷川通烏丸東入西九軒町291）〈地図右〉

交通便：京都駅から地下鉄烏丸線、丸太町駅下車7番出口南へ徒歩3分 京都新聞本社ビル南側



【企画次第】

- | | | |
|--------------------------------|------------------------------------|-------------------------|
| I 開会のあいさつ | NPO 法人 日本都市農村交流ネットワーク協会 | 副理事長 高橋信正 |
| 来賓あいさつ(予定) | 農林水産省近畿農政局事業戦略課、京都府 | |
| II 講演会(テーマ) | | |
| 1) 「先進的な畜産経営による六次産業化の実践」 | | 講師：横溝 功（岡山大学大学院 教授） |
| 2) 「六次産業化と農協の役割」 | | 講師：両角和夫（東京農業大学総合研究所 教授） |
| 3) 「小規模農業ネットワーク化による地域経済発展システム」 | | 講師：谷口憲治（就実大学経営学部 教授） |
| III 意見交換と質問 | 中村貴子（NPO 法人 日本都市農村交流ネットワーク協会 理事） | |
| 閉会あいさつ | 尾松数憲（NPO 法人 日本都市農村交流ネットワーク協会 副理事長） | |

【参加費及び定員】 参加費：会員 1,000 円、一般 1,500 円、学生 500 円（講座運営費、資料代、会場費等） 定員 50 名

【申し込み・問い合わせ】 NPO 法人日本都市農村交流ネットワーク協会事務局 電話：080-3853 -5682 吹田（申し込み要綱裏面）

○終了後、夕食交流・懇親会 参加費 4000 円（予定）

（主催） NPO法人 日本都市農村交流ネットワーク協会 （後援） 農林水産省近畿農政局 京都府

第2回「6次産業化」を考えるシンポジウム 申し込み用紙

申し込み締切日：7月8日（火）

電話での受け付けはいたしません。FAXまたは、メールでお願いします。

申し込み先： NPO 法人日本都市農村交流ネットワーク協会 事務局担当 吹田 知久

事務局 FAX番号： 075-344-0465（京都市ひと・まち交流館 内）

メール：tomohisasuita@gmail.com

以下、（①シンポジウムのみ、②シンポジウムと夕食交流懇親会）申し込みます

< _____ >（①か②ご記入ください）

氏名	住所	電話